

第5回 行動科学共同セミナーのお知らせ

下記の通り行動科学共同セミナーを開催します。教員・院生・学部生を問わず、ふるってご参集下さい。

日時：平成28年11月4日(金) 16:20～18:00

場所：広島大学総合科学部 第一会議室

講師：西條辰義先生

(高知工科大学 マネジメント学部)

演題：フューチャー・デザイン

多くの人々の市場に対する信頼はけっこう厚いのではないのでしょうか。民主制だって「神聖にして侵すべからず」ですね。学生の頃、市場の失敗の数々を学んだのにも関わらず、心の底では、市場はすごい、と思っている部分があります。でも、少し考えると、市場は今生きている世代の需給を調整する仕組みですが、将来世代が残しておいて欲しいと思っているかもしれない希少資源も可能な限り使ってしまう。一方で、間接民主制における選挙の候補者が「私は百年後の世代のために」というと、たぶん落選しますし、投票する方も、自分が得をする候補者に投票するはず。若い頃は気づかなかったのですが、現代社会の根幹である市場と民主制は将来世代の資源を「惜しみなく奪う」のではないのでしょうか。

一方で、被験者を用いる実験研究は、私たちが「思いやり、優しさ、共感」などを持っていることも明らかにしてきました。ところが、市場や民主制は、これらを消し去る装置になっているのではないのでしょうか。

市場と民主制を補完する仕組みとして「フューチャー・デザイン」という枠組みを考え始めました。仮想将来世代を現代に導入するのです。荒唐無稽だと思われるかも知れませんが、ヒトは将来世代という「キャップ」を被ると発想そのものが変わります。乞うご期待！

※ 本セミナーは理系大学院（理学・先端物質科学・工学・生物圏科学研究科）の認定科目です。

※ 本セミナーは広島社会心理学研究会との共催です。

問い合わせ先：小宮 あすか (akomiya@hiroshima-u.ac.jp)